

令和元年度3月教育委員会 会議録

開催日時	令和2年3月13日（金） 15:00～17:00	
開催場所	町民総合会館 研修室	
出席者	委員	徳山順子教育長、大森茂委員、栗坂祐子委員、綾野克紀委員
	事務局	黒木克美生涯学習課長、貝畑和明学校教育課長、猪木浩二課長補佐 大部桂嗣主事
会議次第	<p>1 開会 教育長あいさつ</p> <p>2 議事・報告案件</p> <p>(1) 早島町特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について</p> <p>(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害給付に係る保護者負担に関する規則の制定について</p> <p>(3) 早島町重要文化財の指定について</p> <p>(4) 教育政策の概要～「教育のまち・早島」推進アクションプラン～について</p> <p>(5) その他</p> <p>3 連絡 早島中学校卒業式 早島幼稚園卒業式 早島小学校卒業式 修了式</p>	
会議資料		
傍聴者	なし	
会議録作成者	大部 桂嗣	

会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長あいさつ</p> <p>教育長：新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、国からの要請により、3月2日より小中学校は全国一斉臨時休校となった。早島町では、保護者等が自宅に不在のご家庭においてはお困りであろうと考え、小1～小3は城山学級とゆるびの舎スクール、小4～小6は放課後子ども教室を開いて対応している。ゆるびの舎スクールは、最初は12時までの預かりであったが、保護者の困り感により現在は、16時までの預かりとしている。また、本日は中学校の卒業式でしたが、来賓の</p>

参加はなく、卒業生と保護者のみの参加となり、各教室で行ったが、とても心温まる式になったと聞いている。中3の成長は目を見張るものがあり、主体的な取組や地域活性化に向けて頑張ってくれた。学年団の先生方も教育委員会のサポートや地域の皆様の支援に感謝している。本日も熱心なご協議を。

2 議事・報告案件

(1) 早島町特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について

猪木課長補佐：小中学校の特別支援学級等に所属する保護者に支給するもので、現行第2条の支給対象者は「特別支援学級に就学する児童、生徒の保護者」であったが、「学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童、生徒の保護者」を追加した。検討をお願いする。

綾野委員：生活保護も対象から外れたのか。

猪木課長補佐：生活保護の基準を用いるだけで、生活保護と就学援助受給者は対象とならない。

大森委員：通学費も外したのか。

猪木課長補佐：早島町に対象がないので削除した。

教育長：改正案につきまして、よろしいか。

全委員：了承した。

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害給付に係る保護者負担に関する規則の制定について

大部主事：日本スポーツ振興センター災害給付とは、学校の管理下での災害に対し、センターから保護者へ医療費等の給付金が出るようなもの。その共済掛金を毎年保護者から450円もらっているが、これについて内規で決めている。このたび日本スポーツ振興センターから保護者負担額と、要保護・準要保護の掛け金は免除する旨を法令上に定めるよう通知があり、規則として定めることとした。

綾野委員：第4条の「法」とは何か。

大部主事：日本スポーツ振興センター法のこと。

綾野委員：略しすぎてわからない。

大部主事：修正する。

教育長：制定案につきまして、よろしいか。

全委員：了承した。

(3) 早島町重要文化財の指定について

黒木課長：鶴崎神社本殿の早島町重要文化財指定の申し出があり、2月28日の文化財

保護委員会で検討した。その調査結果において、早島町重要文化財指定にするのが適切とされたので、承認をお願いしたい。早島町では、35番目の指定、建物では3番目の指定となる。

教育長：このことにつきまして、承認してよろしいか。

全委員：承認する。

(4) 教育政策の概要～「教育のまち・早島」推進アクションプラン～について

教育長：令和2年度の教育施策の概要を作成した。令和2年度の予算や学校園の状況を載せている。学校教育課の来年度の重点事業は、一貫教育の推進では、SDGsとキャリア教育の視点を踏まえたESDカリキュラムの構築を図ることや、オンライン英会話などで小中一貫した英語教育の充実に取り組むこと、小学校高学年に教科担任制を導入することなど。はやしま学の推進では、English Busツアーや科学教室ツアー、放課後はやしま塾課等の更なる充実など。不登校対策事業では、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの積極的な活用など。ICT教育の推進では、プログラミング教育の推進や、全教科でのICT活動の充実、個別最適学習の充実など。グローバル人材育成事業では英語検定の応援制度を全児童生徒が活用できるよう工夫することなど。

生涯学習課の重点事業は、スポーツ等による地域コミュニティの活性化では、総合型地域スポーツクラブの実施、花ござピンポン世界大会の開催など。子育て・家庭教育支援の充実では、すくすくハートや親育ち学習プログラム、プレーパークの充実、「まなびの舎」講座の充実など。社会教育施設の整備事業では、西コミュニティセンターのトイレの洋式化、公民館1階のカーペットの張替え、スタインウェイピアノのオーバーホールなど。地域ぐるみによる教育体制の充実では、子どもカレッジ体験事業やわくわくサマーホリデー教室などの充実。ゆるびの舎の自主文化事業では、吉田兄弟の三味線によるコンサートや落語会など。図書館活動の充実では、講座や体験活動の充実を図ることなどである。何か質問はあるか。

全委員：特にない。来年度もよろしくお願いしたい。

教育長：了解した。

次回の4月教育委員会：令和2年4月20日（月）15時～17時